

アメリカにおける兵庫県産品の販路拡大

兵庫県ワシントン州事務所 所長 池上 卓久

アメリカは、GDP(2023年、名目)が約27兆3千ドルで、日本(約4兆2千ドル)の6倍を超え、世界経済の25%を占める等、言わずと知れた世界最大の経済大国です。人口は3.3億人を超え、国民の購買力が高いだけでなく、人口も経済規模も拡大し続けており、世界一有望な市場と言っても過言ではありません。

日本食は、2013年にユネスコ無形文化遺産に登録される等、世界的なブームになっていますが、アメリカにおいても健康志向と相まって人気が高まっています。例えば、JETROが実施した調査によると、全米の日本食レストランは2022年で2万3,064軒となっており、4年前の2018年(1万8,600軒)の約1.25倍、12年前の2010年(1万4,129軒)の約1.6倍と大きく増加しています。このような状況を受けて、日本からの農林水産物の輸出についても、アメリカ向けは堅調に推移しており、2023年は過去最高の2,062億円を記録し、5年前の2018年(1,176億円)に比べると約1.75倍も成長しており、この点からもアメリカ市場が大きな可能性を秘めていることが見て取れます。

1 アメリカにおける兵庫県の農林水産品

アメリカでも、既に兵庫県の農林水産品は流通していますが、神戸ビーフの知名度は群を抜いており、兵庫県や神戸市の名前は聞いたことのないアメリカ人でも、「Kobe Beef」の名前は知っている方が大半で、憧れの高級食材となっています。なお、神戸ビーフ



「神戸ビーフのプロモーション」

を含む和牛肉の需要拡大を図るため、神戸肉流通推進協議会等で構成する和牛マスター輸出拡大コンソーシアムが、2022年から毎年アメリカでプロモーションを展開しています。2024年は神戸ビーフの輸出量が多く、今後も増加が見

込まれるフロリダ州でイベントを実施しました。

日本酒製造量で全国1位を誇る兵庫の酒類についても、日系スーパー、日本食レストラン、ネット等で数多くの銘柄が取扱われ

ています。当事務所が実施する試飲イベントでも、飲みやすい果実酒から、淡麗或いは濃醇な味わいの本格的な清酒まで、幅広い銘柄が好評を得ています。なお、一部の酒造メーカーはアメリカに工場を設け、数十年に渡り現



「兵庫の酒の試飲イベント」

地生産を行い、西海岸の日系人を中心に長年愛されています。

このほか、うどん、素麺、蕎麦といった兵庫県産の乾麺も人気があり、日系スーパーでは、必ずと言ってよいほど店頭に並んでいます。

2 JAPANESE FOOD EXPO への初出展

このような中、アメリカにおける県産品の更なる販路拡大を目指し、2024年11月2日にロサンゼルスで開催された第17回「JAPANESE FOOD EXPO 2024」に、ひょうごの美味し風土拡大協議会(事務局:県流通戦略課)が初めて出展しました。

本イベントは第1部が業界関係者、第2部と第3部が一般消費者(有料)を対象とした3部構成で、合計約2,500人が来場し、会場では日本の食品メーカーや現地の日本食専門商社等による約80ブースで試食が提供され、大変な盛況ぶりでした。

今回、ひょうごの美味し風土拡大協議会はJETROロサンゼルス事務所が設置した自治体パビリオンに共同出展することとなり、県内4事業者が参加し、冷凍ハモ、もち麦加工品、丹波黒大豆加工品、ドライフルーツ等を提供しました。また、同協議会とは別途で1事業者(海苔加工品等)が兵庫県経由で申し込んだ(一財)自治体国際化協会のブースに出展し、ニューヨーク会場(11月8~10日)にも参加しました。



「JAPANESE FOOD EXPO 2024」

兵庫県産品ブースの製品は、「とても美味しい」、「アメリカでも販売されるなら、是非購入したい」等の感想が多く寄せられるなど、いずれも来場者の反応がとても良く、また一部製品については業界関係者から「取扱を検討したい」といった声が聞かれ、実際にブース対応に当たった事業者は手応えを感じている様子でした。

世界最大の経済大国であるアメリカは消費地として期待できるだけでなく、世界的なメガテック企業やコンテンツ産業が集積するなど、情報発信の中心地でもあり、アメリカで受け入れられると、世界全体に伝わっていく可能性があります。チャレンジに値する市場と言えますので、当事務所としても今後も県内事業者や関係機関と連携しながら、県産品の販路拡大に係る取組を支援してまいります。

(写真:すべて筆者撮影)

ひょうご海外ビジネスセンターは、兵庫県が世界3か所に設置する兵庫県海外事務所と連携して、県内企業の海外ビジネス展開を支援しています。本通信は、各海外事務所から寄せられる現地トピックスをお届けするものです。

【発行 公益財団法人ひょうご産業活性化センター ひょうご海外ビジネスセンター】